

日本企業に求められる実践的S&OP

～SCMの発展系としてのS&OP導入に向けて～

10月30日（水）

ワクコンサルティング株式会社
<https://waku-con.com/>

オンライン研修とは

オンライン研修はTV会議システム（Zoomなど）を活用したWeb型の研修で、動画をライブ配信してコミュニケーションを双方向で取ることができるものです。講師PCから直接各受講者のPCへネットをつなぎ、テキストも共有しながら講義を進める形となります。



オンライン研修の特徴

- オンラインで可能な演習もご用意しています。
- LIVEで繋がっていることでQ&Aも可能です。
- オンラインだから在宅中でも受講が可能です。
- TV会議システムは貴社のシステムでも弊社のシステムでもどちらでも対応は可能です。

(無線通信が遅くなる、または遮断されるケースは個人様のお取り扱いの範囲になるため、保証は出来かねますので ご注意ください)

無線通信 (Wi-Fi) が遅くなる、または遮断される原因。

1. ルーターからパソコンまでの距離が遠い。
2. ルーターとパソコンの間に電波を通しづらい障害物がある。
3. ルーターとパソコンの間にWi-Fiと同じ周波数を発する電子機器がある。
4. 無線ルーターまたは、受信機 (子機) が機械的に劣化している。

日本企業に求められる実践的S&OP研修 目的と概要

目的と概要

国内におけるSCM導入の動きから20年近くが経過した今、企業各社が抱える新たな課題を示しながら、経営側からの**事業計画**と業務側からの**実行計画を連動させるS&OP**の概要と、その仕組みを実現するために必要な機能について学びます。

1. 企業の抱える新たな課題を理解します。
2. S&OPとは何か、従来の方法との違いを理解します。
3. S&OPを実現させるために必要な、実践的な仕組みを学びます。

受講対象者

SCM業務及び考え方に関する基本的な知識を有している方。

<製造業>

- ・製造部門、営業部門、マーケティング部門、資材部門、及び情報システム部門の関係者
- ・製造業の業務全般（生産管理、工程管理、購買管理等）を浅くでもよいので理解されている方

<IT企業>

- ・上記業務を支援している方（コンサルタント・SE・営業など）

目安として、5年目以降の方。

日本企業に求められる実践的S&OP研修 受講者の声

受講者の 声

- ・SCMを実施している各社のアセスメントを実習することができ、興味深かった。現場レベルでの課題は、どの顧客にも当てはまると思える。
- ・AI等を活用して自動化、という部分は興味深く研修を受けられました。
- ・知らないことが聞いて有意義だった。SCM/S&OPの考え方が、ネットで調べるより、よく分かり有意義だった。
- ・他の先輩方の事例を聞くことも勉強になりました。
- ・他社事例の説明が多く、有意義であった。テキストの説明だけでなく、口頭での説明が分かりやすかった。
- ・演習は他社の方々の考え方と認識をシェアできて理解力がより深まりました。
- ・これまでのご経験を踏まえてさまざまなお話をいただいたので、勉強になりました。システム的な話も含めてどのようにS&OPを実現すべきかの良いヒントをいただきました。
- ・演習の時間で、事業会社さんと同じグループになれたことで違った視点の4名で課題に取り組めたのが非常に勉強になりました。自会社の中だけでは聞けない視点もあり、有意義でした。

日本企業に求められる実践的S&OP研修 スケジュール



日付	講義	講師	時間	時間
1日	オープニング（自己紹介、アイスブレイク）	貝原 雅美	9:30~10:00	30分
	1. はじめに 2. 企業活動におけるSCMの現状と課題 3. S&OPとは		10:00~12:00 (途中休憩 10分×2回)	2時間
	昼 休		12:00~13:00	1時間
	4. S&OPによる施策 5. S&OPプロセス 6. S&OP実現の仕組み 7. S&OP成熟度 8. S&OP事例 9. 演習 10. まとめ		13:00~17:00 (途中休憩 10分×3回)	4時間
	クロージング（Q&A、アンケートなど）		17:00~17:30	30分

日本企業に求められる実践的S&OP研修 目次

1. はじめに

- 1-1. 業務プロセスについて
- 1-2. SCMについて
- 1-3. 計画プロセスについて

2. 企業活動におけるSCMの現状と課題

- 2-1. 日本企業におけるSCMの現状
- 2-2. 日本企業におけるSCMの課題
- 2-3. 課題解決の方向性とは

3. S&OPとは

- 3-1. S&OPのはじまり
- 3-2. S&OPの変遷
- 3-3. S&OPの位置づけ

4. S&OPによる施策

- 4-1. 企業におけるPDCA
- 4-2. S&OPの目的
- 4-3. S&OPの評価指標

5. S&OPプロセス

- 5-1. S&OP全体プロセス
- 5-2. S&OPサブプロセス
- 5-3. S&OPの組織

6. S&OP実現の仕組み

- 6-1. One Plan の考え方
- 6-2. S&OPのDB構造例
- 6-3. シナリオ マネジメント
- 6-4. ナレッジ蓄積
- 6-5. S&OPにおける金額と数量の一元管理
- 6-6. S&OPにおける自動按分
- 6-7. S&OPにおけるメッシュ変換

7. S&OP成熟度

- 7-1. S&OPのレベル
- 7-2. SCMの成熟度
- 7-3. 成熟度毎のS&OP

8. S&OP事例

- 8-1. PCメーカーの事例

9. 演習 (S&OP改革提案)

10. まとめ



貝原雅美（かいばら まさみ）

ワクコンサルティング（株） エグゼクティブ コンサルタント
SAMIコンサルティング（株） 代表取締役

ワクコンサルティング（株） エグゼクティブ コンサルタント、SAMIコンサルティング（株） 代表取締役。

富士通（株）にて製造業向けの生産 管理、ERP、SCMの導入、開発のコンサルティングに従事。その後米国i2テクノ ジーズ社にて、SCMのコンサルティングに従事し、コンサルティング、マーケティング、セールスの各ディレクターを歴任 。i2退社後リスク管理、内部統制の外資系日本法人立上げに参加し、多数の企業に対する内部統制、J-SOX、リスク管理等の支援を行う。その後、組織にとらわれない業務改革請負人として独立し、現在は日欧米のグローバルな地域で、ITを活用した経営改革、SCM改革、業務改革等の研究、支援を行う。

- ・日本ロジスティクスシステム協会ストラテジックSCMコース講師
- ・著書：「戦略的SCM—新しい日本型グローバルサプライチェーンマネジメントに向けて」（共著）
（日科技連出版社）
- ・日本鉄鋼協会、日本OR学会等での講演や、企業内教育研修講師、企業及び大学向け講演、SCM専門誌記事など多数。